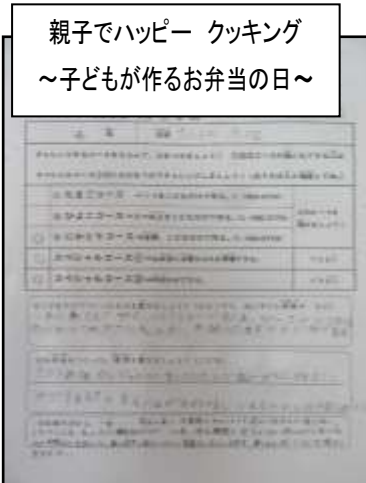


在宅取組型(小学校)

学校名等	山手小学校家庭教育学級
実施日時	令和2年4月19日・5月のGW・5月15日の週
会場	山手小学校 PTA 会員の各家庭
参加人数	全校児童548名及び保護者
学習課題(分野)	ハッピーあいさつ・ハッピークッキング・ハッピー言葉 (基本的生活習慣)
運営者の願い	親子で挨拶やハッピーな言葉かけ、クッキングをしながら、スキンシップをして幸せになる作戦です。シートには必ず親子で話し合せて選択できるコースが設定されています。スキンシップはオキシトシンという幸せホルモンが出て、お互いをハッピーな気持ちにさせてくれる言われています。在宅型の親子ハッピーチャレンジに挑戦しましょう。
学習の内容	
<p><1. 第1ステージ>4/19 スキンシップ+あいさつ ・お家の人と相談して、どんなスキンシップをして、どんな挨拶をするかを決めて取り組み、挨拶が楽しくできることを目指す。</p> <p><2. 第2ステージ>5月 GW 中に、親子でハッピークッキング ・子どもが作るお弁当の日 ① たまごコース ② ひよこコース ③ にわとりコース ④ スペシャルⅠ ⑤ スペシャルⅡ の5コースの中から自己選択して、親子で関わりあってお弁当を作る。</p> <p><3. 第3ステージ>5/15の週 スキンシップ+ハッピーな言葉 ・感謝・認め・励まし・気配りの中から、わが家のバージョンを決めてチャレンジして、温かい言葉の通う家庭を目指す。</p> <p><参加者の声> ・お家の人と毎日楽しくできた。これからもずっと続けたい。(子) ・また、やりたいと思った。今回のコロナ禍の休みの中でも、いつもの取組のようにできました。(保護者) ・家庭での子ども達の様子を知り、あたたかい気持ちになりました。(学校職員)</p> <p>※このほかにも、コロナ禍にあつての工夫として… <あたらしい あたりまえの手あらい> 山手小学校 PTA として、コロナ禍で、これから自分で自分の命を守るために身に付けてほしいこととして「手洗いポスター」「せっけんで よ〜く てをあらおう」を作成し、全 PTA 会員に配付された。 コロナ対策で家庭での『手洗いは はじめの一步』として意識を高めている。</p>	



【お父さん頑張ってお弁当】



学校でのこれまでの歯磨きを中心とした在宅による取組が PDCA のサイクルの中で継続的・組織的に位置づき、伝統・誇りとなって定着し、子どもたちに確かな力・習慣となっています。



- ① 家庭教育学級講座の開催
 - ② お便りで内容を家庭に知らせ、取組シートを配付
 - ③ 配付時に、子どもたちへの説明
 - ④ 全家庭が取り組む
 - ⑤ 通信で実践例を紹介
- という一連の流れがあります。コロナ禍でも、途絶えることなく充実した家庭教育学級が実施されています。